



被ばく・汚染傷病者を受け入れる  
医療現場で中心となる人材を目指そう

2022年度 **12**月開催

旅費支給  
受講無料

定員20名 / 会場：長崎大学被ばく医療総合研修センター

12/9<sub>金</sub>~11<sub>日</sub>

[募集〆切] 10/26<sub>水</sub>

1日目 8:35-13:05 ※1日目のみオンライン開催 (Zoom)

2日目 8:50-16:50

3日目 8:50-15:50

3日間連続開催

### ● 対象者

※医師、看護師、診療放射線技師等のうち、原子力災害医療基礎研修（令和3年度開催または過去研修リスト記載の研修）もしくは令和3年4月以降の原子力災害医療中核人材研修を終了している方。

### ● 内容

#### 講義

1. 医療機関の原子力災害対策
2. 医療機関での初期対応
3. 放射線障害の診断と治療
4. 外部被ばくと内部被ばくの線量評価
5. 原子力災害時のメンタルヘルス
6. 放射線管理要員の役割
7. 原子力災害事例

#### 実習

1. 放射線測定器の取り扱い
2. ホールボディカウンターによる計測
3. 防護装備着脱
4. 医療施設の養生
5. 除染
6. 傷病者の汚染検査
7. 被ばく・汚染傷病者対応

### お問い合わせ

長崎大学原子力災害対策戦略本部

Tel. 095-819-8536

<https://www.gensai.nagasaki-u.ac.jp/>

### お申し込み



読み込んでアクセス！  
ログイン後申し込み！

<https://retms.nirs.qst.go.jp/retmsWeb/top>

原子力災害医療中核人材研修

# 今こそ！原子力災害医療中核人材研修

常に備えよ

原子力災害医療中核人材研修は、医師、看護師、診療放射線技師等を対象に、被ばく・汚染傷病者の対応において中心的役割を担える人材の育成を目指しています。特に、原子力災害医療派遣チームを保有する医療機関でお勤めの方は、原子力災害医療派遣チーム研修へステップアップするための研修となります。長崎大学以外でも開催の機会が設けられていますので、是非ご参加ください。

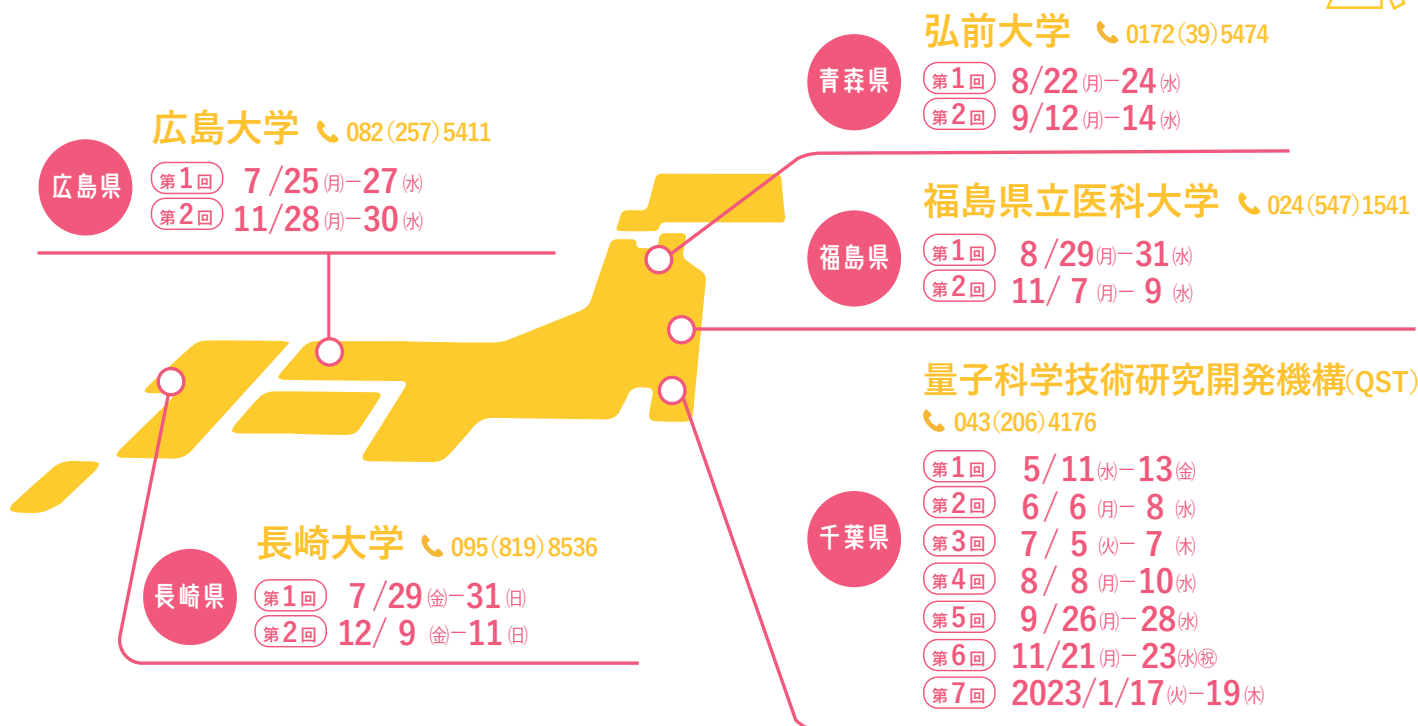
## 全国版 令和4年度 中核人材研修開催予定

主催機関  
旅費負担

原子力災害医療中核人材研修は、全国で5機関が実施しています。お住まいやご所属の地域に関係なく、いずれの機関でも受講することができます。

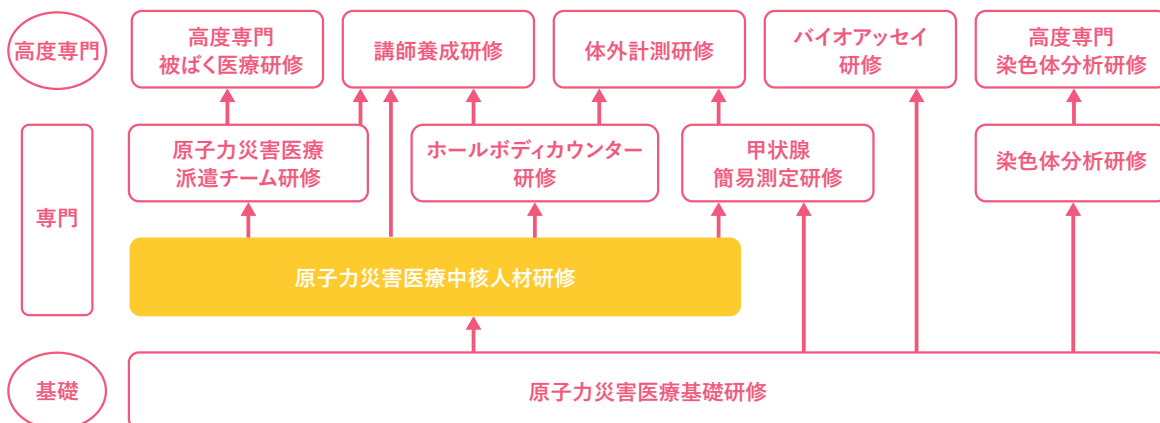
※こちらは令和4年6月時点の予定です。公募期間等の詳細は、主催機関へ直接お問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、研修を延期または中止にするなど変更の可能性がございます。



## ステップアップ方式の新研修体系

令和3年度から開始された新しい被ばく医療研修体系は、「基礎」「専門」「高度専門」に分かれます。受講生は、「原子力災害医療基礎研修」から矢印に沿って受講を進めます。受講後は、修了証書が発行され、有効期限は「発行日の3年後の年度末」となります。



20222022